

## 第3回 芳賀・宇都宮地域交通対策協議会

### 議事概要

#### 1 日時

令和8(2026)年3月18日(水) 15:00~16:00

#### 2 場所

栃木県庁 北別館4階 403会議室

#### 3 出席者

別紙「出席者名簿」のとおり

#### 4 議事

##### (1) 宇都宮東部地域の道路交通状況について(資料1)

###### 1) 宇都宮市東部地域の交通状況について

① 宇都宮東部地域の交通状況について(栃木県・宇都宮市)(資料2)

② AI画像解析について(宇都宮大学)(資料3)

###### 2) ETC2.0を活用した交通分析について

①ETC2.0を活用した所要時間の分析について(宇都宮市)(資料4)

②LRT開通前後の旅行速度比較(宇都宮国道事務所)(資料5)

###### 3) 今後の取組について(資料6)

##### (2) 芳賀町における社会実験について(資料7)

#### 5 議事概要

- ・事務局(栃木県、宇都宮市、宇都宮国道事務所)、宇都宮大学から宇都宮東部地域の道路交通状況について説明し、質疑応答及び意見交換を行った。
- ・事務局(芳賀町)から、芳賀町における社会実験について説明し、質疑応答及び意見交換を行った。

#### 6 主な質疑・意見

##### (1) 宇都宮東部地域の道路交通状況について

###### ○(矢野委員)

- ・宇都宮東部地域において、LRTの導入という大きな変化はあったが、併せて周辺道路

の整備も実施している。全体的に何が要因で変化したかは言い切れていない。今後も経過を観察していく必要がある

来年度以降も道路工事等と併せて、どのような効果がでているのかということを経続的に見ていく必要があると考える。

○（長田会長）

道路の整備状況についても確認しながら、今後議論していきたい。

⇒（事務局・栃木県）

・L R T導入以外の要因（道路工事等）についても分析し次回報告していく。

○（伊藤副所長/笹木委員代理）

・E T C 2.0の分析については引き続き協力したい。

○（横尾委員）

・AI画像解析について、カメラの角度、明るさ等でばらつきがあったとのことだが、具体的にどのような改善を行ったのか。

⇒（長田会長）

・設置箇所の変更や、解析ソフトのバージョンアップを行った。また、携帯回線でデータを送信しているが、回線が混雑したときは乱れがあるということが確認できた。今後改善していく。

○（横尾委員）

・解析データの蓄積は重要である。道路工事による影響と併せ、データの蓄積を進められればと考える。

○（福森委員）

・面的にみて渋滞が減った。また、L R Tが開通して生活が安定してきたと考える。

・工事中に課題視していた車線の減少などの影響も、今回の分析から問題無かった（機能が向上した）といえるのではないか。PRしても良いと考える。

⇒（事務局・栃木県）

・今回は路線ごとの分析であったが、今後行う全体的な分析を踏まえ検討する。

○（矢野委員）

・東側のデータ蓄積・検討分析の内容を西側へ活かしていきたい。本協議会で発信していけると良い。

(2) 芳賀町における社会実験について

○ (福森委員)

・今回の取組で高齢者が外出する回数は増えたか。具体的な数値はあるか。外出機会が増えることでまちの賑わいに繋がると考える。

⇒ (事務局・芳賀町)

・具体的な数値データはないが、外出機会が増えたというお声はいただいている。また、移動するバス車内がコミュニケーションの場として好評いただいた。

○ (横尾委員)

・宇都宮国道事務所には予算をかけ調査分析いただき大変感謝する。実証実験等、引き続きご協力をお願いしたい。